

特別史跡大宰府跡整備基本計画

目次

1. はじめに	1
1-1 計画策定の背景	
1-2 計画の目的	
1-3 計画策定の経緯	
1-4 計画対象範囲	
1-5 関連計画との関係	
1-6 計画期間	
1-7 計画の骨子	
2. 大宰府跡の概要	13
2-1 大宰府跡の自然・歴史・社会環境	
2-2 史跡の概要	
2-3 史跡整備の経緯と現状	
3. 大宰府跡の価値と構成要素	62
3-1 大宰府跡の価値	
3-2 構成要素	
4. 課題の整理	64
4-1 保存整備に関する課題	
4-2 環境整備に関する課題	
4-3 公開・活用等に関する課題	
5. 整備基本方針	75
5-1 基本理念	
5-2 整備の目指す方向	
5-3 全体計画	
5-4 政庁地区の整備方針	
6. 整備基本計画	80
6-1 遺構保存に関する整備計画	
6-2 地形の造成に関する整備計画	
6-3 緑地に関する整備計画	
6-4 排水施設（水路・濠等）に関する整備計画	
6-5 遺構の表現に関する整備計画	
6-6 動線に関する整備計画	
6-7 案内・解説施設に関する整備計画	
6-8 多目的広場、管理・便益施設に関する整備計画	
6-9 公開・活用施設に関する整備計画	
7. 公開・活用計画	102
7-1 大宰府跡の一体的な公開・活用	
7-2 大宰府跡周辺の景観保全	

8. 管理運営計画	・ ・ ・ ・ ・ 104
8-1 官民連携による一体的な管理運営	
8-2 整備の管理運営	
9. 整備の進め方	・ ・ ・ ・ ・ 105
9-1 基本的な考え方	
9-2 実施計画	
9-3 整備事業に必要となる調査等に関する計画	
参考資料	・ ・ ・ ・ ・ 110
○計画策定の体制	
○計画策定の経過	
○太宰府市史跡整備検討委員会規則	
○太宰府跡客館地区整備基本構想（抜粋）（平成 28（2016）年 3 月策定）	

凡例

・「特別史跡」と「史跡」の表記について

太宰府市には、特別史跡^{だざいふあと}大宰府跡、特別史跡^{みずきあと}水城跡、特別史跡^{おおのじょうあと}大野城跡、史跡^{かんぜおんじけいだいおよし}観世音寺境内及び子院跡^{あとつけたりろうじ}附老司^{かわらがまあと}瓦窯跡、史跡^{ちくぜんこくぶんじあと}筑前国分寺跡、史跡^{こくぶ}国分^{かわらがまあと}瓦窯跡、史跡^{だざいふがっこういんあと}大宰府学校院跡、史跡^{ほうまんざん}宝満山がある。本計画では「特別史跡」、「史跡」を基本省略して表記している。

・「大宰府」と「太宰府」の違いについて

古代律令時代の役所、及びその遺跡に関するダザイフは「大宰府」として、中世以降の地名や天満宮については「太宰府」と表記している。